



かずえ  
**西 一枝さん**

読み聞かせボランティアグループ  
「ぎんなんの会」

**読みきかせ**

**本は豊かな心を育てる栄養剤**

『ぎんなんの会』は、3年前に結成し、現在は、12人で活動しています。出合小学校には、月に2回、1年生から6年生まで朝礼の時間に読み聞かせをしています。良い本は豊かな心を育てていく栄養剤になるものです。どれだけのお力になれるかわかりませんが、私たちの活動を通じて、何かと忙しい子どもたちが、本を読む楽しさを知ってもらうきっかけになればと願っています。スーパーで、児童から「読み聞かせのおばちゃん」と声を掛けられたりすると、とってもうれしいんですよ。」



さこ  
**佐古 義昭さん**

(写真：後列中央)

厚陽学校支援地域本部 環境整備部

**環境美化**

**子ども達に気持ちのよい環境を**

「昨年設立された厚陽学校支援地域本部に登録した9人で厚陽保育園、厚陽小・中学校の庭木の剪定や草刈りをしています。藪のようになっていた小学校敷地内の公園樹木の面倒も見ていますが、学校全体が明るくなったと評判です。ボランティアをしているというよりは、子ども達に気持ちのよい環境で学んでもらいたいという気持ちの方が大きいですね。健康である限り続けるつもりですが、がんばっている私たちの姿を見て、誰かが引き継いでくれるとうれしいですね。」



のりこ  
**井上 紀子さん**

高泊小学校 図書館ボランティア

**学校図書館支援**

**同じ空間を共有できる喜び**

「高泊小学校の図書館ボランティアは、4年前から始まり、現在は12人のメンバーが毎週月・火・木・金の4日間、各曜日3人ずつで活動しています。傷んだ本の補修や、図書の整理などはもちろん、本に限らず児童から話を聞いたり、「小さな保健室」の役割も担えているのかな。本を通して子どもたちと触れあえること、同じ空間を共有できることが私たちの喜びであり、楽しみでもあります。『この本面白いよ』と、子どもから教えてもらうこともあるんですよ。」



ながたに よしまさ  
**永谷 禎正さん**

(写真：左)

須恵小学校 学習支援ボランティア

**学習支援**

**『スーパーティーチャー』と呼ばれて**

「平成13年から須恵小学校で、退職した教職員仲間と、主に算数を中心に、勉強のお手伝いをしています。みんな、私たちのことを『スーパーティーチャー』と呼んでくれてます。指導するうえでは、まず「ほめる」ことを心がけています。「ほめられる」と子どももどんどんやる気になるものです。問題がわからないで悪戦苦闘していた児童が、解けるようになったときは本当にうれしくなりますね。これからも先生のサポート役に徹し、個人差のある学習理解度の差を埋める役割を果たしていければと考えています。」